

「火災避難訓練」

11月10日(月)市消防署職員の方に来ていただき、火災を想定した避難訓練と消火訓練を行いました。今回は、先生方にも出火想定場所を事前に知らせず、放送を聞いて、考えて避難することとしました。事前指導では、先生と児童が「ここが火元になったら、どこを通過して避難するか…」を一緒に考えていました。

職員室では、校長先生が実際に「119」番に電話をし、火災の起きた場所、状況、けが人の有無などの報告をしました。ハンカチで口を押さえ、避難放送から約3分で全児童の避難を完了しました。その後、水を充填した消火器を使って、児童の代表が消火訓練をしました。中身が水といえども、実物を使った経験は大切です。(あってほしくないですが、)火災のときに活かされると考えます。

まずは、火災を起こさないこと、そして、火災が起きた時には命を守る行動がとれるようにしたいと思います。

